

令和3年度 全国学力・学習状況調査 結果分析

本年度、全国の中学校3年生100万人対象に行われた「全国学力・学習状況調査」の結果が公表されました。調査結果をもとに、今後の本校としての取組等について、調査結果とともにお知らせします。

【全国学力・学習状況調査の概要】

1. 調査の目的

- ・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握
- ・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ・学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- ・そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2. 調査内容

- ・教科に関する調査（国語、数学）
- ・「知識」と「活用」を一体的に問う問題形式で実施

「知識」に関する問題

身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっておくことが望ましい知識・技能など。

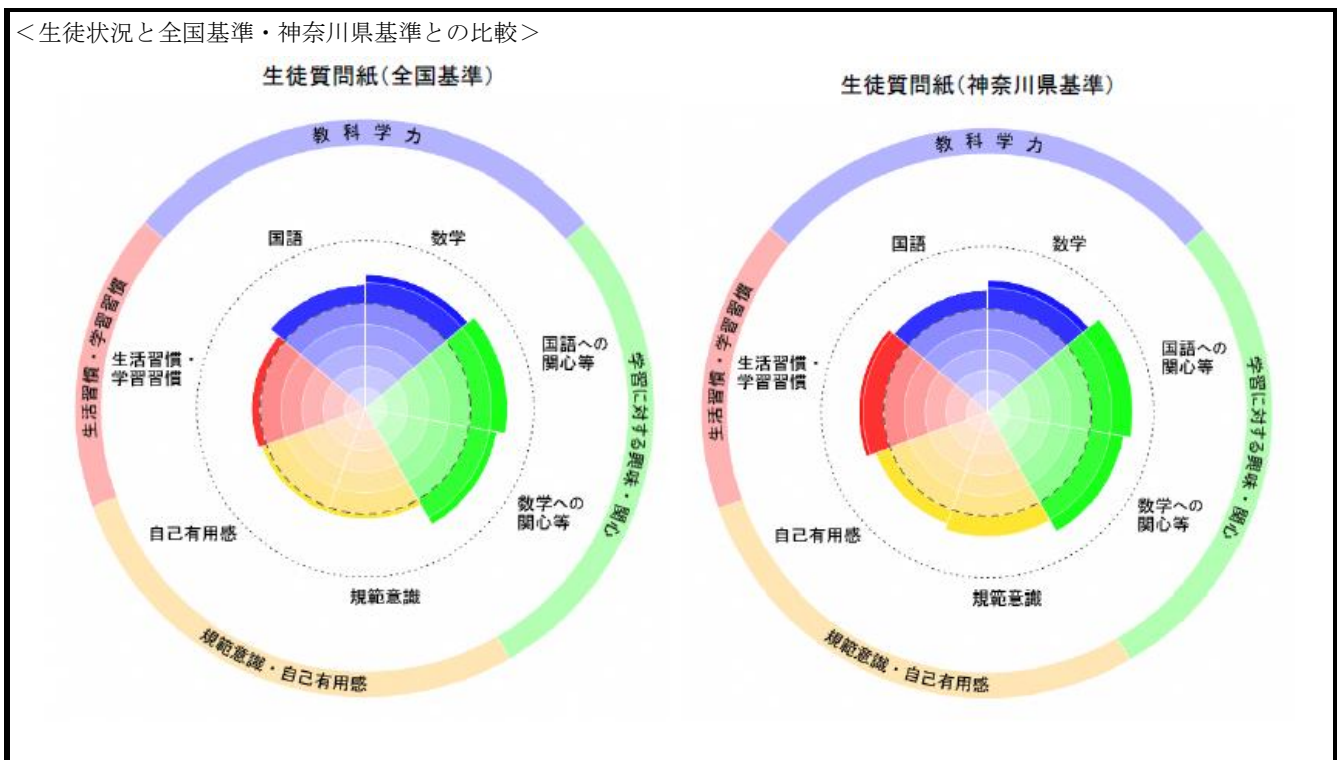
「活用」に関する問題

知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て、実践し、評価・改善する力など。

※理科と英語については、3年に1度程度の実施。

【全国学力・学習状況調査の結果分析】

<生徒状況と全国基準・神奈川県基準との比較>



1. 学力の概要と要因の分析（学力調査等からの実態把握）

茅ヶ崎中生徒の教科（国語・数学）学力は、全国基準・神奈川県基準の両方ともに超えている。これは、質問紙の結果から分析すると、それぞれの教科への関心が全国基準・神奈川県基準を大きく超えるかなり高い位置にあり、学習に対する興味や関心を高くもって学習に取り組んでいる結果であると思われる。学習習慣についても、いずれの基準よりも高く、意識・習慣ともに茅ヶ崎中生徒の高い学習意欲につながっている。生徒は、懸命に授業に取り組み、目標を持って学校生活を送っているといえる。学校生活では更に高い目標を持とうとしている。決まりを守り、家庭学習にもよく取り組んでいる。

2. 全国・県と比較して結果に特徴のある内容

- 〈国語〉全体的に全国基準を超えているものの、書くこと・読むことについての項目が他に比べると低い傾向がある。全国基準も低い項目であるが、読み書きの力をつけることが目標となる。
- 〈数学〉全体的に全国基準を超えており、特に数と式の分野を得意としている生徒が多い。一方で関数の分野に対する苦手意識があり、資料の活用の分野の定着度がもう一步である。

3. 今後取り組む内容

- 〈国語〉文章から論理の展開を捉えたり、文章に表れているものの見方や考え方を捉えたりすることで、自分の考えをもち表現する力をつけるような学習をすすめていく。
- 〈数学〉関数の分野については、前年度に学習した内容の復習をしたうえで、系統的な学習の積み重ねとなるよう、関連性を十分説明しながら学習をすすめていく。

【生活習慣・学習習慣等（質問紙調査結果）】

生徒はおおむね落ち着いて学習に取り組み、地道に学習を積み重ねて力を伸ばしていく様子がある。家庭学習への意欲も高く、充実させようと努力している。テストへ向けての学習も工夫して取り組んでいる。家庭で計画的に学習する習慣や学校の授業時間以外に学習している時間についても、全国・県の基準よりも高い状態にある。将来を展望する意識を育て、より明確な目標を持つと更に実践的な学習に意欲が湧く。1年次からのチーム・ティーチングや少人数による授業により、低学年での基礎的な学習を補填出来るような工夫をしてきた成果が現れている。話し合い活動や意見交換をする授業に対しても意識が高く、表現を工夫したり相手の考えを受け止めたりすることで自分の考えを深め広げることができている。

また、規範意識や自己有用感も、全国・県の基準は上回っているものの学習に関するデータと比較するとやや低い傾向がある。学校生活では、多くの生徒が高い目標を持つようとしていることから、進路や自分づくり教育（キャリア学習）とのつながりを意識した学習を展開することによって、よりバランスの取れた学校教育が実現できると考える。さらに、地域とのつながりについての部分についても他に比べると低い傾向である。地域や社会をよりよくするために何をすべきかを考えている生徒は多いので、地域の活動などに自ら進んで参加していく姿勢が高まると、規範意識や自己有用感の向上や充実にもつながっていくと思われる。

※当てはまる・どちらかといえば当てはまるの割合（％）

質問事項	茅ヶ崎中	全国	県
自分には、良いところがあると思いますか。	83.5	76.2	75.8
将来の夢や目標を持っていますか。	65.0	68.6	65.5
自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか。	85.0	84.2	81.8
自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。	81.8	74.7	74.0
家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。	74.8	63.5	64.1
今住んでいる地域の行事に参加していますか。	42.4	43.7	37.1
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	55.1	43.8	40.8
1, 2年生のときに受けた授業で、生徒の間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、友達の考え（自分と同じところや違うところ）を受け止めて自分の考えをしっかりと伝えていましたか	89.2	83.7	81.8
1, 2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	83.8	62.0	67.0

教科に関する調査における正答率は学力の特定の一部の調査であり、生活習慣・学習習慣の質問紙調査の結果においても教育活動の一側面にすぎませんが、基礎基本の定着を目標にした計画的な学習の進め方や家庭での過ごし方など継続して指導していきます。ご家庭でも、ご協力をお願いします。